

日本PMO協会のPMO試験

社内LT会

一般社団法人日本PMO協会（NPMO）認定資格の概要

今日話すこと

日本PMO協会が運営する認定資格の全体像から、申込・費用・更新、教材と試験の進め方までを一通り整理します。

あわせて、個人会員を使ったコストの抑え方と、合格後に必要な申請フローも共有します。最後に、各資格で何が身につくかをまとめます。

PMOに関する資格種類

PMO **専用** の資格に加え、PMO 現場でよく併用される PM 系も含めて整理します。

名称	難易度	備考
PMO-S (★)	初～中級	国内・NPMO認定・PMO専用／PM関連資格必須
PMO-S (★★)	中～上級	国内・NPMO認定・PMO専用／PMO-S (★) 必須
PMI-PMOCP	中～上級	国外・PMI認定・PMO専用／実務3年またはPMP必須
PJM-A	初級	国内・NPMO認定・PM入門
PMP	中～上級	国外・PMI認定・PM系／実務36か月必須
IPA プロジェクトマネージャ	上級	国内・国家資格・PM系

PMOの試験については…

受験資格・難易度・試験日程を踏まえると、**NPMO協会の試験はほぼネックがなく受けやすい**です。実務経験年数は問われず、日程も随時オンライン受験できるため、都合のよいタイミングで進められます。

今日は **PJM-A と PMO-S (★／★★)** に絞って、申込から合格後までを整理します。

NPMO協会認定資格は主に3つ

入門の **PJM-A** と、PMO特化の **PMO-S (★)** / **PMO-S (★★)** があります。学習・受験はオンライン完結で、教材はISO 21500 準拠です。資格未保有の場合は **PJM-A** → **(★)** → **(★★)** の順が自然です。

資格	位置づけ	受験前提
PJM-A	PM入門。現場の基礎知識・技術	指定教材の修了（実務経験は不問）
PMO-S (★)	PMOの基礎知識	教材修了 + PM関連資格（PJM-A 等）
PMO-S (★★)	PMOマネジャー向け	教材修了 + PMO-S (★) 保有

教材の内容と進め方

受験資格として教材の受講が必須です。教材は映像型 eラーニングで、章ごとの動画と、必要に応じて確認クイズがあります。公式の目安時間は次のとおりです。

資格	映像の目安	自習の目安
PJM-A	約12.5時間	約20～40時間
PMO-S (★)	約4時間	約20時間～
PMO-S (★★)	約5時間	約20時間～

講師の話速が遅いので、**1.5～2倍速**での視聴を推奨します。

一回視聴して、クイズで躓いた部分があれば再視聴する、で特に教材以外での勉強は不要で合格できると思います。

試験概要

試験はすべて自宅のPCから受験します。★までは択一で即時に合否が分かり、★★は記述で評価員2名が採点し、結果まで約1か月かかることがあります。

資格	形式	時間	合格基準
PJM-A	4択 120問	120分	正答率75%以上
PMO-S (★)	択一 50問	90分	正答率80%以上
PMO-S (★★)	記述 20問 (各約150字)	120分	70点以上

受験金額

下表は **教材** と **初回受験** です。非会員（一般）は個人会員より高くなります。

資格	個人会員	非会員（一般）
PJM-A	教材 22,000円／受験 9,900円	教材 27,500円／受験 14,300円
PMO-S（★）	教材 10,780円／受験 9,900円	教材 13,200円／受験 14,300円
PMO-S（★★）	教材 13,200円／受験 11,000円	教材 18,700円／受験 16,500円

申し込みについて

PJM-A 公式ページ から申込できますが、**一般・個人会員・学生会員** など申込欄が分かれており、わかりにくいです。区分によって金額も異なります。

受験のみの購入もありますが、**教材の修了が受験条件** のため、結局 **教材＋資格試験** の申込が必要です。初めてで会員価格を使うなら、右の「**教材＋受験料＋入会金（個人会員）**」がおすすめです。

NPMO認定PJM-A™：教材＋受験料＋入会金（個人会員または学生会員）

※当資格を取得希望のお客様で、同時に個人会員または学生会員として入会をご希望のお客様は、[こちらをご選択ください](#)。

※既に会員の方は、上記の「NPMO認定PJM-A™：教材＋受験料」の「個人会員」または「学生会員」のボタンをクリックしてください。

※現在、個人会員と学生会員は年会費が初年度無料となります。金額には入会金（初回のみお支払い）が含まれます。次年度より年会費がかかります。

[会員制度の詳細はこちらをご覧ください](#)。

※法人会員様は、所属企業のご担当者様を経由してのお申込みとなりますので、[こちらのカード](#)からはお申込み・ご購入いただけません。

「個人会員」へのご入会、および教材・受験料のご購入は[こちら](#)

「学生会員」へのご入会、および教材・受験料のご購入は[こちら](#)

一番お得に取得するロードマップ

個人会員 になって **1年以内** に、NPMO の3資格をすべて **会員価格** で取得するのが最もお得です。初年度年会費は無料ですが、翌年度から **11,000円** がかかるため、受験完了後に **退会** するのがおすすめです。

ステップ	内容
1	個人会員に入会（入会金 3,300円）
2	PJM-A → PMO-S（★） → PMO-S（★★）の順で教材＋受験を申込
3	1年以内に学習・受験を完了
4	次年度年会費が発生する前に退会

3資格で **約24,400円** お得！

試験合格後のフロー

試験に合格しても、それだけでは資格として確定しません。協会側の **合格者資格登録（試験合格申請）** が必要です。

申請後、正式な認定としてオープンバッジが届きます。目安は申請から **1～2か月後** です。到着までの名刺記載ルールなどは、案内メールと資格手続きナビを確認してください。

オープンバッジ

申請から1～2か月後、次のようなデジタル証明書（オープンバッジ）が届きます。



学べること

教材は **ISO 21500**（プロジェクトマネジメント国際標準）をベースとした学習です。各資格で身につく内容のイメージは次のとおりです。

資格	学べること
PJM-A	目標設定・計画・実行の PM 基礎と実務ツール
PMO-S（★）	PMO の役割、導入、プロジェクト支援の基礎
PMO-S（★★）	PMO 設計、組織・人材、課題解決の応用

まとめ

資格取得条件も厳しくなく、**自宅で学習・受験まで完結**できる点から、PM系の資格を取っておきたいと思う方にはタイプの良い資格だと思います。

入口はPJM-A、その後PMO-S（★）→（★★）へ進む流れが自然です。これをとっかかりに、PMPやIPA PMなど上位資格を目指す意欲も生まれやすい印象です。